

予算概要

名称・予算額(前年度当初比)・構成比
※万円未満四捨五入のため、合計等が合わない場合があります

町税	17億211万円(1.5%増)	27.5%
地方交付税	13億100万円(4.1%増)	21.0%
町債	9億6,180万円(33.5%増)	15.5%
国庫支出金	5億6,148万円(15.0%増)	9.1%
県支出金	5億1,484万円(14.2%減)	8.3%
地方消費税交付金	2億8,500万円(25.0%増)	4.6%
繰入金	2億5,750万円(6.4%減)	4.2%
分担金及び負担金	2億1,753万円(5.6%減)	3.5%
ゴルフ場利用税交付金	9,000万円(3.4%増)	1.5%
諸収入	7,209万円(17.4%増)	1.2%
その他	2億2,266万円(4.5%減)	3.6%

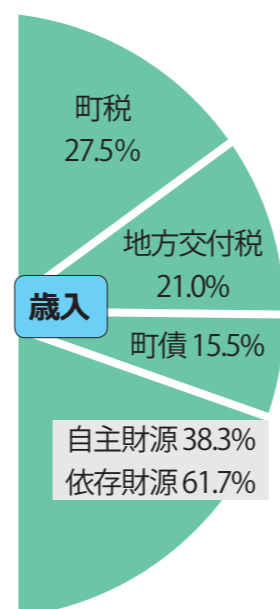
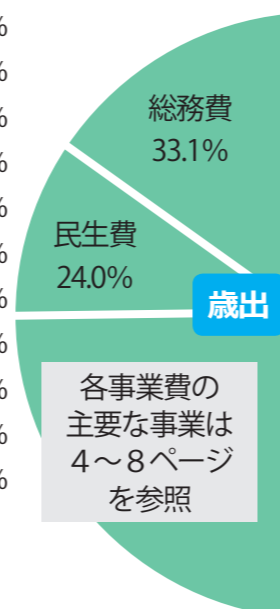
※地方譲与税、繰越金、財産収入など

61億8,600万円

令和2年度 一般会計予算

総務費	20億4,936万円(18.0%増)	33.1%
民生費	14億8,746万円(0.1%減)	24.0%
土木費	6億1,928万円(14.7%減)	10.0%
公債費	5億7,742万円(11.7%増)	9.3%
教育費	4億1,314万円(1.4%増)	6.7%
衛生費	3億6,354万円(1.7%増)	5.9%
消防費	3億1,124万円(4.4%増)	5.0%
農林水産業費	2億3,073万円(24.5%増)	3.7%
議会費	8,349万円(2.5%減)	1.3%
商工費	4,523万円(3.2%増)	0.7%
その他	512万円(0.1%増)	0.3%

※予備費、労働費、災害復旧費、諸支出金



各事業費の
主要な事業は
4～8ページ
を参照

町の予算を家庭に例えると....

町の一般会計の全体像を分かりやすくするため、1/1,000 (1千万円を1万円)で試算してみました。

収入	金額	構成比
給与(町税)	170万円	27.5%
親からの援助(地方交付税など)	285万円	46.2%
預貯金等の取り崩し(繰越金、繰入金)	31万円	5.0%
パート収入(財産収入など)	36万円	5.8%
金融機関からの借り入れ(町債)	96万円	15.5%
合計	618万円	100%

支出	金額	構成比
食費(人件費)	106万円	17.1%
光熱水費などの生活費(物件費、補助費等)	149万円	24.1%
医療費など(扶助費)	69万円	11.2%
子どもたちへの仕送り(繰出金)	83万円	13.4%
車の修繕費(維持補修費)	4万円	0.7%
リフォーム費(投資的経費)	127万円	20.6%
貯金(積立金)	22万円	3.6%
ローン返済(公債費)	58万円	9.3%
合計	618万円	100%

収入は、親からの援助などが大きく、支出では光熱水費などの生活費(公共施設の整備や維持管理などに関するもの)が大きくなっています。

歳入 町税は、固定資産税の増加により、前年度当初比で252.1万円(1.5%増)の17億211万円を見込みました。

歳出 総務費は、泉井交流体験エリア、上熊井農産物直売所などの整備工事の実施により、前年度当初比の3億1,327万円(18.0%増)の20億4,936万円を計上しました。

農林水産業費は、農業用ため池耐震性点検調査の実施などにより、前年度当初比の453.6万円(24.5%増)の2億3,073万円を計上しました。

町債は、北部地域活性化事業や防災行政無線再整備の負担金など、9億6,180万円を計上し、前年度当初比では、2億4,130万円(33.5%増)となりました。

鳩山町議会3月定例会において、令和2年度一般会計当初予算と特別会計予算が可決されました。1年間の行政運営の基礎となる予算。今月号では、その概要をお伝えします。

■問合せ 役場政策財政課 ☎ 296-1212

特別会計・公営企業会計

特定の事業のために使うお金の会計

水道事業

町内全域を給水区域として、安心して安全な水道水を供給する事業です。水道事業は、水道料金などを計上する事業収益と、施設整備や維持管理経費などを計上する資本的収益の2つがあります。

〔収益的〕	収入	2億9,228万円 (前年度当初比 278万円減・0.9%減)
	支出	2億8,460万円 (前年度当初比 41万円減・0.1%減)
〔資本的〕	収入	40万円 (前年度当初比 増減なし)
	支出	5,815万円 (前年度当初比 3,071万円減・34.6%減)

国民健康保険事業

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療等を受けたとき、医療費の一部を負担します。歳入は保険税が約2割、県補助金が約7割を占めます。歳出の約7割を療養の給付や高額医療費、出産育児一時金などの保険給付が占めています。

歳入	20億5,796万円
歳出	(前年度当初比 8,889万円増・4.5%増)

介護保険事業

40歳以上の方が保険料を納め、介護や支援が必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスなどを受ける制度です。歳入の約2割は保険料が占め、歳出の9割以上が介護サービス等の保険給付費です。

歳入	12億562万円
歳出	(前年度当初比 3,031万円増・2.6%増)

今宿東土地区画整理事業

今宿・赤沼地内で道路等の公共施設や宅地の整備を行う事業で、令和2年3月に工事等が完了しました。歳入の約9割を一般会計からの繰入金、約1割を清算徴収金が占め、歳出は清算交付金や公債費です。

歳入	1億3,590万円
歳出	(前年度当初比 1,111万円増・8.9%増)

後期高齢者医療事業

75歳(一定の障がいがある方は65歳)以上の方に医療給付を行う事業です。運営は県内全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合が行っています。歳入の約8割は保険料が占め、歳出のほとんどが広域連合への納付金です。

歳入	2億6,327万円
歳出	(前年度当初比 2,726万円増・11.5%増)

農業集落排水事業

農業振興地域で、農業用水の水質保全及び農業集落の生活環境の改善等を目指す事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用しています。歳入の約7割は一般会計からの繰入金で、歳出は施設管理や公債費などです。

歳入	4,354万円
歳出	(前年度当初比 835万円増・23.7%増)

浄化槽設置管理事業

公共下水道・農業集落排水の事業区域外で浄化槽の設置等を行い、公共用水域の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約4割を、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費などです。

歳入	3,764万円
歳出	(前年度当初比 497万円増・15.2%増)

予算編成方針等に基づく主な事業

令和2年度 町の重点的事業

令和2年度予算編成方針では、限られた歳入の中で、重点的に取り組む事業を選定しました。「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業」を重点的事业として位置付け取り組むものとし、また、第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略などに位置づけられた事業のうち、補助事業かつ具体的成果が得られる事業を優先採択しました。

このページでは、これらの重点的事业の令和2年度予算額と事業の取り組みについて見ていきます。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

北部地域活性化事業の主な事業

- 【総務費】
- ★ため池改修調査・測量・設計業務委託料 3,600万円
 - ★ダイオキシン類濃度分析測定用黒松植栽工事 121万円
 - ◇泉井交流体験エリア整備事業経費(水道検査手数料、工事監理業務、整備工事、水道加入費負担金、電柱等移転補償) 7億1,635万円
 - ◇上熊井集落センター整備事業経費(工事監理業務、整備工事) 7,236万円
 - ◇上熊井農産物直売所整備工事 1億5,000万円

- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金(町営路線バス運行経費分) 4,773万円
- ◇町道第1号線整備事業経費(農地影響調査業務) 220万円
- ◇町道第52号線ほか整備事業経費(不動産鑑定手数料、物件調査等業務、用地事務代行業務、用地買収費、物件等移転補償) 1,172万円
- ◇町道第56号線ほか改良工事 4,300万円
- ◇町道第495号線整備事業経費(実施設計業務、改良工事) 4,950万円
- ◇町道第1323号線ほか道路維持補修事業経費(維持補修業務、維持補修工事) 2,000万円

地方創生

【総務費】

- ◇コミュニティ・マルシェ管理運営業務委託料 378万円

多世代の活躍を図るため、移住者(希望者)にも優しいコミュニティづくりや新規起業を育てる拠点スペースとして整備した「鳩山町コミュニティ・マルシェ」において、移住推進や起業支援などを引き続き実施します。

健康づくり

【衛生費】

- ◇健康マイレージ事業経費 118万円

歩数に応じたポイントを獲得し、抽選で賞品が当たる「埼玉県コバトン健康マイレージ事業」へ参加し、健康無関心層や働く世代など、多くの世代の健康づくりを推進します。

地域福祉

【民生費】

- ◇総合相談支援事業委託料 1,892万円

親の介護と子(孫)育てを同時に行う世帯、高齢の親と無職独身の子ども世帯など、複合的な問題を抱える人へ包括的支援を行うため、総合福祉センター内で令和元年度から開始した総合相談支援事業を継続して実施します。事業は町社会福祉協議会へ委託し、専任職員が相談業務に対応します。また、施設を活用し、常設のサロンやイベント等を開催して、相談業務や介護予防につなげます。

- ◇地域見守り支援ネットワーク事業(民生委員活動費補助金など) 329万円
- ◇支え合いまちづくり推進事業委託料 681万円

地域コミュニティの衰退や少子高齢会に伴う支え合いの仕組みづくりのため、鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として整備した「ニュータウンふくしプラザ」において、サロン活動事業やボランティアの支援・育成事業などを引き続き実施します。



▲上熊井農産物直売所 (イメージ)



▲泉井交流体験エリア (イメージ)

人口減少と少子高齢化、農地の遊休化などが進む北部地域では、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設」の整備と連携して活性化事業に取り組む必要があります。

町では、北部地域の活性化に関する施策等を総合的かつ創意工夫をもって積極的に推進することにより、北部地域及び町の活性化を図ることを目的として、平成25年12月に北部地域活性化基本条例を制定し、推進地区である泉井・上熊井両地区の皆さんとともに策定した活性化取組方針に位置付けた、活性化

事業の実現に向け、着実な歩みを進めています。

令和2年度は、泉井地区では泉井交流体験エリア、上熊井地区では上熊井集落センター及び上熊井農産物直売所の整備を継続して行います。

また、社会基盤の整備では、泉井・上熊井両地区内道路の改良工事や、改良工事に向けた調査・用地買収などを予定しています。

なお、北部地域活性化事業は、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設建設に伴う地元対策費、国庫補助金、特別交付税などを事業財源として活用しています。」

北部地域活性化事業

子育て支援

【衛生費】

- ◇子育て世代包括支援センター母子保健型事業経費 319万円

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み事に円滑に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援などを実施し、切れ目のない支援体制を構築します。

【民生費】

- ◇つどいの広場運営事業費補助金 400万円

就学前のお子さんとその保護者が、地域で気軽に参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場(ぼっぼ)」において、育児不安の解消や保護者の社会参加を促進するための事業などを実施します。

公共交通

【総務費】

- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金
- ・町営路線バス運行経費分(再掲) 4,773万円
- ・町内循環バス運行経費分 1,172万円
- ・デマンドタクシー運行経費分 1,404万円

地域公共交通再編実施計画に基づき、令和2年1月31日から越生駅東口まで延伸した町営路線バスは、観光客とも共存する地域間交通ネットワークの形成を目指します。また、町内循環バスとデマンドタクシーを令和2年度も引き続き運行します。なお、公共交通の運行経費の約8割は、国費(特別交付税)を財源として見込んでいます。

令和2年度 町の**主要事業**(事業費別)

6～8ページでは、令和2年度の主要事業を事業費別体系でお知らせします。
(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

土木費 6億1,928万円

道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理に充てる予算です。

道路・橋りょう・河川		公園・土地区画整理など	
◇道路台帳整備業務委託料	1,143万円	★今宿東土地区画整理事業清算金徴収経費(手数料、官報登載料、口座振替システム構築業務)	60万円
◇県道改良工事に伴う用地取得事業経費(用地買収費、物件等移転補償など)	1億4,903万円	★公園遊具等点検業務委託料	60万円
◇町道管理業務委託料	1,526万円	◇おしゃもじ山公園植栽管理業務委託料	45万円
◇町道維持補修業務委託料	394万円	◇おしゃもじ山公園管理業務委託料	91万円
◇町道第4号線ほか道路舗装修繕工事	1,000万円	◇ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料	2,720万円
◇町内全域町道舗装修繕工事	250万円	◇親水公園植栽・芝生管理業務委託料	113万円
◇交通安全対策工事	315万円	◇今宿地区ほか都市公園等清掃・植栽管理業務委託料	380万円
◇入西赤沼線橋りょう整備工事負担金	2,809万円	◇公園内LED灯交換工事	74万円
◇橋りょう定期点検業務委託料	630万円	◇今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金	1億2,327万円
◇町内橋りょう長寿命化工事	1,250万円		
◇準用河川堤防等除草業務委託料	350万円		

教育費 4億1,314万円

教育施設に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習施設などに係る経費に充てる予算です。

学校・幼稚園管理		生涯教育・文化財保護・生涯スポーツなど	
★今宿小体育館床研磨・ウレタン塗装工事	33万円	◇中学校学力検査業務委託料	60万円
★鳩山小体育館バスケットゴール撤去工事	40万円	◇鳩山幼稚園預かり保育事業	70万円
★中学校普通教室等空調機交換工事	61万円	◇子育てのための施設等利用給付補助金	798万円
◇小学校少人数指導学習支援事業	230万円	◇図書館図書資料費	300万円
◇小学校学習支援事業	497万円	◇図書館視聴覚資料費	27万円
◇小学校英語講師	210万円	◇子ども大学はとやま実行委員会補助金	7万円
◇亀井小学校スクールバス運行経費	165万円	◇鳩山町スポーツ協会補助金	164万円
◇教育用パソコン借上料(小学校3校分)	539万円	◇鳩山町スポーツ少年団本部補助金	74万円
◇中学校教務・教育用パソコン借上料	560万円		
◇中学校英会話指導業務委託料	419万円		

衛生費 3億6,354万円

住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための予算です。

健康・予防・母子保健など		環境衛生	
★早期不妊治療費助成補助金	20万円	◇妊婦健康診査業務委託料	382万円
★不育症検査費助成補助金	10万円	★PCB調査等業務委託料	308万円
◇健康診査委託料	1,030万円	◇鳩川等水質検査委託料	111万円
◇定期予防接種委託料	2,330万円	◇太陽電池発電所設備保安管理業務委託料	34万円
◇風しん追加的対策事業経費	134万円	◇浄化槽設置管理事業特別会計繰出金	655万円

総務費 20億4,936万円

町の全般的な事務経費のための予算です。

コミュニティ推進・防犯・交通など		財産・電算管理・政策総務など	
★町内会発足記念事業補助金	50万円	◇公会計システム財務書類作成業務委託料	176万円
★道路反射鏡設置工事	10万円	◇広報はとやま印刷製本費	322万円
◇今宿コミュニティセンター管理代行料	740万円	◇固定資産税課税台帳システム登記済通知書連携機能導入経費	105万円
◇ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料	896万円	◇固定資産評価資料作成業務委託料	1,058万円
◇タウンセンター管理業務委託料	133万円	◇コンビニ収納システム使用料	165万円
◇タウンセンター施設管理費負担金	734万円	◇住民基本台帳ネットワーク運用等経費	246万円
◇防犯対策経費(防犯灯管理・補修等、LED防犯灯設置・交換)	1,871万円	◇戸籍総合システム運用等経費	443万円
◇コミュニティ・マルシェ空調機設置工事	130万円	◇個人番号カード等交付事業交付金	142万円
◇ふるさと納税寄附返礼品業務委託料	676万円	◇選挙・統計	
		★町長選挙費	602万円
		◇基幹統計調査費	614万円

民生費 14億8,746万円

住民に対して一定の水準の生活と安定した社会生活を保障するための予算です。

高齢者支援		子育て支援	
◇シルバー人材センター補助金	530万円	◇在宅重度心身障害者手当	678万円
◇後期高齢者医療広域連合負担金	1億7,766万円	◇障がい者就労支援センター負担金	173万円
◇後期高齢者医療特別会計繰出金	3,839万円	◇放課後児童健全育成事業業務委託料	4,489万円
★運動習慣等意識調査業務委託料	352万円	◇特定教育・保育施設等事業費補助金	2,878万円
◇社会福祉協議会補助金	2,609万円	◇こども医療費	2,981万円
◇総合福祉センター管理代行料	854万円	◇保育児童委託料	1億8,963万円
◇介護・特例介護等給付費負担金	2億5,098万円	◇児童手当	1億2,767万円
◇重度心身障害者医療費	3,480万円	◇子ども・子育て支援給付負担金	546万円
		◇子育てのための施設等利用給付補助金	197万円
		◇国民健康保険特別会計繰出金	9,249万円
		◇介護保険特別会計繰出金	1億7,448万円

町の財政状況

このページでは、町の基金(預金)と町債(借金)の状況をお知らせします。



■主な基金(現金)の過去5年の推移(一般会計)

主な基金	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)	令和2年度(見込み)
財政調整基金	2億6,252万円	2億479万円	2億118万円	2億2,019万円	1億8,047万円
ふるさとづくり基金(現金)	824万円	724万円	625万円	625万円	1,025万円
地域福祉基金	2,394万円	1,396万円	982万円	568万円	154万円
役場庁舎等改修基金	1,410万円	1,411万円	1,413万円	961万円	773万円
土地開発基金(現金)	310万円	310万円	310万円	310万円	310万円
北部地域活性化基金	4,260万円	3,069万円	1,725万円	654万円	844万円
まちづくり応援基金	880万円	910万円	1,291万円	1,744万円	2,121万円
合計	3億6,330万円	2億8,299万円	2億6,464万円	2億6,881万円	2億3,274万円

※平成30年度までは決算額、令和元年度及び令和2年度は見込み額となります。

■町債および公債費の推移(一般会計)

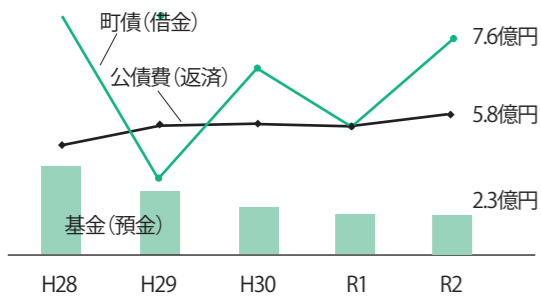
種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
町債(臨財債除く)	9億520万円	3億2,870万円	6億8,690万円	5億2,050万円	7億6,380万円
臨時財政対策債	2億3,000万円	2億3,000万円	2億4,000万円	2億円	1億9,800万円
公債費	4億3,050万円	4億8,974万円	5億1,903万円	5億1,677万円	5億7,742万円

※臨時財政対策債は、後年度の償還財源が地方交付税の基準財政需要額に全額算入されることとなるため、実質的な地方交付税となっています。



令和2年度当初予算では、基金の取り崩しを極力抑えるよう努めましたが、社会保障費や公債費などの義務的経費の増加、公共施設設備の改修等に対応するための財源確保として、必要最小限の繰入金を計上しました。その結果、令和2年度の基金全体の残高は、令和元年度に比べ約3,600万円減少する見込みです。

主な基金総額(現金)・町債・公債費の過去5年の推移(一般会計分)



町では、近年、国の交付金を活用し、地域包括ケアセンターや学校給食センターの整備、多世代活動交流センターの改修などに積極的に取り組んでまいりました。また、平成27年度からは、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業にも取り組んでいます。これらの事業を行うには、国からの交付金だけでは財源が不足

基金残高、将来の負担を踏まえ 中長期的な視点でまちづくり

町では、近年、国の交付金を活用し、地域包括ケアセンターや学校給食センターの整備、多世代活動交流センターの改修などに積極的に取り組んでまいりました。また、平成27年度からは、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業にも取り組んでいます。これらの事業を行うには、国からの交付金だけでは財源が不足する

そのため、町債の借入れや埼玉西部環境保全組合から交付される(仮称)鳩山新ごみ焼却施設周辺対策事業に係る負担金を活用して取り組んでまいりましたが、その一方で、町債残高及び町債の償還金(公債費)が増加しており、財政運営に影響を与えています。

このような財政状況を町議会では憂慮し、3月定例議会では、議会から財政健全化と起債(町債)残高減少の取組みに関する決議案が提出されました。その結果、財政健全化と持続可能なまちづくりの観点から、将来負担比率、実質公債費比率及び経常収支比率を県内町村の平均値以下とすること、さらには起債(町債)残高の減少にも取り組むことを求める決議が可決されました。

町では、この決議を大変重く受け止めており、今後は、中長期的に将来を見据え、財政規律の保たれた財政運営に努めてまいります。

農林水産業費 2億3,073万円

農業や林業などの振興を進めるための予算です。

- ★農村公園遊具等撤去工事 79万円
- ★高野倉ふれあい自然公園看板修繕工事 22万円
- ◇農業用ため池耐震性点検調査業務委託料 6,220万円
- ◇新規就農者等支援委員報償 8万円
- ◇減農薬栽培等奨励事業補助金 164万円
- ◇多面的機能支援事業補助金 522万円
- 良好な農村環境の保全や農業施設の適正な維持管理を目的とした地域の共同活動を支援します。
- ◇農業集落排水事業特別会計繰出金 3,358万円

商工費 4,523万円

商工業や観光の振興など進めるための予算です。

- ◇小規模企業経営資金利子補給金補助金 190万円
- 町内小規模企業者の経営合理化などを促進するため、融資を受けた際の利子等の一部を補助します。
- ◇企業誘致奨励金 3,000万円
- (奥田地内に誘致した物流センターへ交付)
- ◇住宅リフォーム資金助成事業補助金 100万円
- ◇商工会補助金(納涼祭・つづじ祭含む) 575万円
- ◇はとやま祭実行委員会補助金 270万円

一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。

組合名	主な業務内容	当初予算額()内は前年度当初比
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合(土木費)	公共下水道の整備・維持管理などの事務	1億3,377万円(27万円増)
西入間広域消防組合(消防費)	消防や防火、救命活動などの事務	2億9,513万円(723万円増)
広域静苑組合(衛生費)	火葬場の維持管理	1,069万円(169万円増)
坂戸地区衛生組合(衛生費)	し尿の収集や運搬、処理	2,513万円(32万円減)
埼玉西部環境保全組合(衛生費)	ごみ・資源の収集や運搬、処理	1億9,778万円(81万円減)

公債費 5億7,742万円

過去に借り入れた地方債やその利子を返済するための予算です。

- ◇地方債元金償還金 5億3,791万円
- ◇地方債利子 3,871万円

消防費 3億1,124万円

消防や火災予防のほか、災害が生じた場合の被害を軽減するために行う活動に充てる予算です。

- ★埼玉県地上系防災行政無線施設再整備事業費負担金 600万円
- ★消防団員自動車運転免許取得費等補助金 10万円
- ◇防災行政無線設備保守点検委託料 475万円
- ◇防災行政無線(固定局)バッテリー交換等業務委託料 133万円
- ◇避難行動要支援者システム運用経費 84万円

議会費 8,349万円

町議会の運営費や議員報酬などに充てる予算です。

- ◇議会だより印刷製本費 99万円
- ◇会議録作成委託料 360万円
- ◇議会音声配信経費 43万円
- ◇会議録検索システム使用料 53万円

町議会議員からの要望への対応

令和2年度予算編成に向けては、鳩山町議会議員9人から、延べ54項目の意見・要望がありました。そのうち、以下の項目について、令和2年度予算に関連予算を計上しました。

- ◆石坂の森 駐車場への入口道路工事費用
- ◆町道52号線の改良工事
- ◆町道第68号線路肩部分の整備工事
- ◆介護保険事業の充実化
- ◆住宅リフォーム補助金の申請規定緩和
- ◆鳩山ニュータウン歩道(根上がり等)の注意喚起
- ◆学童保育室おしゃもじクラブ分室設置への支援
- ◆図書館の老朽化対策